

講義名	社会問題論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	水野 英莉		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	13038

### 主題と概要

私たちが暮らす社会にはさまざまな問題があります。社会とのかかわりの中でその問題をとらえるとき、それは「社会問題」として私たちの前にあらわれます。今年度の講義では、現代日本社会にどのような問題があるのか、その問題の背景は何か、そしてその改善や解決の方策はどのようなものがあるか考えます。

### 到達目標

- 1、現代日本社会の問題を知る
- 2、広い視野を持つ
- 3、弱い立場に立つてものを見る

### 提出課題

講義時に何回か課題が出され、評価点中の配点も大きいので、欠かさず提出する必要があります。

### 評価の基準

出席点、平常点、定期試験で総合的に判断します。

### 履修にあたっての注意・助言他

教科書を指定しないので、講義に集中してのぞみ、自分でノートを作る必要があります。社会学の知識が必要になりますので、社会学基礎や社会学概論の履修を推奨します。Responというアプリを使用して、出席確認、コメント提出をします。Respon使用法は初回授業で指示するので、必ず出席し、速やかに準備を整えること。

### 教科書

.使用しない。

### プリント資料及び参考文献

講義中に資料を配布します。参考文献は適宜指示します。

### 授業計画

- 1 オリエンテーション
- 2～5 性の多様性について考える
- 6～8 性の平等について考える
- 9～11 日本のエネルギー問題
- 12～14 日本の防衛問題
- 15 まとめ

受講生の理解度と関心に応じて柔軟に対応するので、計画通りにはならないことがあります。

### 予習・復習

講義時にその都度指示します。

### 備考